

- ◆企画名 他大学交流（京都外国語大学合同研修）
日 程 平成 23 年 8 月 24 日（水）
場 所 第 2 学舎 2 号館 C401 教室
参加者数 30 名（関大ピア・サポータ 17 名、京都外大ピア・サポータ 11 名、
関大教職員 1 名、京都外大教職員 1 名）

目 的

- 1 他大学のピア・サポート活動を知ることでの刺激を得る事
- 2 サポータのスキルアップ
- 3 合同で企画を行うことで京都外大と交友関係を築く事

内 容

- ・両大学でのピア・サポート活動の説明・発表
- ・交流始めのアイスブレイク
- ・スキル向上の為のワークショップ

感 想

自分たちの活動を見直すいい機会になったと思う。活動報告やワークショップを通じて、大学の環境や体制に違いはあるが、「学生の為に何かやりたい」という思いは共通していた。普段の活動では得ることができない意見や考え方を知ることや各大学の学生の熱意を肌で感じることで自分の活動を振り返る材料となること、新しい人とのつながりを得ること、何より参加しているサポータがお互いに「楽しい」と思える場を学生同士で作りに上げる楽しさがあった。

このような他大学との交流を定期的に続けていくことで本学のピア・サポート活動の発展につながると信じており、今後の活動においても積極的に取り入れていきたい。

改善点

- ・ワークでの時間調節などをもう少ししっかりするべきだった。
- ・本番までの準備が駆け足だったので、次回からはもう少し余裕を持って準備をしたい。

